

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	・ケアプランにおいて作成しご家族に確認はとっているものの、ご利用者の身体の多少の変化は業務日誌等で申し送り、ケアプランの変更をしていないのが現状であった。	・入院をして退院をしたら必ずケアプラン変更しご家族に確認をとり職員でも統一した介護を行えるようにする。	・退院の日取りが決まったらソーシャルワーカーとご家族と本人の心身の状態を確認し退院時にはケアプランを作成する。作成後1週間は観察記録を行う。	12ヶ月
2	13	・ハピネスの全体会議や月1回のユニット会議で研修的なものは行っていたが記録としてユニット会議録の中に研修の報告を入れており、職員の意識の中で『研修』と言う意識が薄れていた。又南生会全体の研修が定期的に行われているにも関わらず参加が少なかった。	・月1回研修を行う。又南生会で行われる研修に積極的に参加を促す。	・南生会の研修の日程が決まり次第職員に周知し参加を促す。また南生会の研修が無い月はユニット会議の最初の15分間を研修と題して実施し記録に残す。研修の内容については年間の予定を作成し職員に周知する。	12ヶ月
3	30	・ご家族との連絡は面会時や体調の変化でその都度連絡は取り合っているものの、ご家族へのアンケートが少なく意見を聞ける機会が少なかった。又ご家族同士での交流というのが少なかった。	・ご家族が意見を言いやすい環境に整える。	・ご家族向けアンケートを行事の内容のみでなく日々の事に関する質問も交えて意見を聞きだしていく。又行事でご家族が集まった際には自由解散にはせず、最後一度集まる機会を設けるなどしてご家族同士の交流も深めていきたい。	12ヶ月
4	36				
5	40				

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。